

人間力と独創力で 顧客満足度を向上させる 先進事務所の成長戦略

東京都
港区

アクタス税理士法人

東京・赤坂に本部を構えるアクタスグループ。従業員数は120名超、ベンチャー企業から上場企業まで幅広い層のお客様を抱え、多様なサービスを展開しています。

この10年間、目覚ましいスピードで成長してきた同グループですが、今後も飛躍的に拡大していくことでしょう。

創設当初からのメンバーで、現在、アクタス税理士法人の代表である加藤幸人先生に、グループ全体としての理念やビジネスに対する考え方、今後のビジョンなどについてお話を伺います。

100人規模の事務所に成長した アクタスグループの軌跡

アクタスグループは1989年、弁護士や弁理士、税理士、建築士などで組織する専門家ネットワーク「アドバイスリンク」の一員としてスタートしました。創設当初は稲村会計事務所という社名で、私はこの時期に入社しています。

その後の1999年に、社名がアクタス国際会計事務所になりました。“アクタス”の名を初めて冠したのがこの時です。その後変遷があって、2006年10月に現在のアクタス税理士法人となりました。

グループには税理士法人のほか、

コンサルティングや企業再生、企業再編などを手掛ける「アクタスマネジメントサービス株式会社」、社労士部門である「アクタス労務研究所」、システムコンサルを手掛ける「アクタスITソリューションズ株式会社」があり、東京・赤坂の本部に加え、荒川、立川、大阪に事務所があります。現在の職員数はおよそ120名、関与先は約800社です。

私が税理士になった経緯ですが、実家が sushi 屋をやっている、中学時代は「sushi 屋になるんだから、高校は商業科あたりかな」と考えて

いました。ところが、その時の担任の先生が「地元の進学校に入れる位置にいるのだから、そっちに行ってみては」とか、「経営をやりたいなら、税理士という資格もある」と勧めてくださったんです。それがきっかけで、高校は普通科に進学、もともとは行く気なかった大学にまで通う事になりました。

よくある話なのですが、大学では「簿記の資格を取ると、単位をくれる」ということだったので、そのあたりの勉強だけはやっていたんですね。また、中学時代の担任の言葉も頭の片隅にあったので、大学3年の時に、sushi 屋になることを突如やめて、税理士を目指すことを決心しました。

大学を卒業した年に簿財に受かったのですが、その後は少し苦勞しました。25歳の税理士試験後に、一緒に勉強していた方から「そろそろ、将来のことも考えたら」と言われはっとしまして、そこで入所したのが稲村会計事務所でした。

入所当初は全部で8人の事務所でしたが、先輩方が辞められたりしたので、意外と若い時から責任のあるポジションには就いていました。事務所が小さいときは、ベンチャー企業を伸ばしていくような気持ちで仕事に取り組んでいました。試行錯誤の繰り返しでしたが、自由にやることのできたので楽しかったです。マネジメントのスタイルや所内のチェック体制など、積極的に改善に取り組んできました。その後、1999年にパートナー税理士になると同時に、税務部門の代表に就任しました。



【アクタスグループの企業理念・行動宣言、アクタススピリット】



企業理念

コンサルティングで未来をつくる

行動宣言

われわれは、
い つ も お客様の立場で考え
だ れ よ り も 独創的な発想で
ど こ よ り も 満足度の高いサービスを提供し
な に よ り も お客様の成長と発展のために
行動します。

アクタス スピリット

CONSULTING MIND

【アクタスバリュー】

提供する価値とサービス

- ① 今と未来の経営に資するコンサルティングを提供し、お客様の成長と発展に貢献します。
- ② 高い専門性と人間力をもった人材が、有機的に連携することにより、実効性のある高質のサービス提供します。
- ③ 経理、総務、人事のニーズに対応するため複合的かつ総合的なサービスをワンストップで提供します。
- ④ 専門家としての高い倫理観と強い信念を持って、お客様のコンプライアンス経営を実現します。

私たちの基本姿勢

- ① プロとしての意識と誇りを持ち、常にお客様や経営者の立場になって、形式にとらわれず、広い視野と斬新な発想で取り組みます。
- ② お客様の諸問題を的確に解決するため、常に自己研鑽に励み、専門性と人間力を磨き、満足度の高いサービスを提供し続けます。
- ③ 満足度の高いサービスを提供するため、お客様と私達、そして我々相互間の最適なコミュニケーションを実現します。
- ④ お客様に対して、常に責任と誠意と正義感を持ち、核心や本質に迫る行動をします。

会計事務所に必要なのは“三位一体型のビジネス” 企業理念は「コンサルティングで未来をつくる」



会計事務所のビジネスとは「三位一体型のビジネス」であると考えています。基本的にはBtoBのビジネスですが、会計事務所の場合は、組織（＝会計事務所）と人（スタッフ）が一体となってサービスを提供し、お客様を支えていかなければなりません。実は、私たちアクタスのロゴはこの点を示しています。

アクタスのロゴは、「A」の変形ですが、Aは3つの頂点で構成されて

おり、これがまさに「三位一体」を表します。Aの頂点はお客様を示しており、この部分が右上に飛び出しているの分かりますが、これは「お客様の右肩上がりの成長」をイメージしています。

さらに、ラインが飛び出したことにより、漢字の「人」という文字が浮かび上がります。これには、人間力のあるコンサルティングサービスを提供したいという想いが込められてい

ます。

アクタスは、2013 年の6月に「アクタスイズム」という企業理念から行動規範までを新しくまとめたものを作成しました。以前は「コンサルティング

グマインド」という理念を掲げていたのですが、より理念らしく、より意味のあるものにしたいという思いから、1年以上の議論を重ねて作り上げました。

私たちがこれまで取り組んできたこと、これから実現したいこと、「行動する我々」というアクタスの社名の由来などをよく考えることによって、「アクタスイズム」はできあがったのです。

アクタス最大の強みは「独創性」 業界の一步先を行くために不可欠なキーワード

先ほどもお話ししましたが、私が入った時は8人の事務所です。「事務所を大きくしたい」という強い気持ちで、まさにベンチャースピリットを持って取り組んできました。私自身、今でもその意識を持っているつもりです。

ただ、事務所が大きくなると、どうしてもサラリーマン的な気質の人も増えてきてしまいます。特にこの業界

は、保守的で受動的な人間が多いのが特徴です。常々、お客様に喜んでいただけるサービスを提供し、一步先を行く会計事務所であるためには、クリエイティブでイノベティブな発想が必要であると考えておりました。

そこでアクタスの行動宣言では「独創性」という言葉を用いてこのことを表現してみました。独創性の

「独」という字は、「独りよがり」的なマイナスなイメージを連想させるかなと思いましたが、一方で「革新的」なイメージも持ち合わせています。この業界では、独創的というくらい突き抜けた発想で考えて初めて、ようやく少しだけはみ出すことができるのではないかと思います。思い切ってこの言葉を掲げることにしました。

【アクタスグループの沿革】

1989 年 1 月	アドバイスリンクの設立と同時に稲村会計事務所を開業
1990 年 9 月	(株)マネイジメント・システム研究所を設立
1991 年 4 月	アクタス監査法人を設立、国際会計事務所組織 Nexia International に加盟
1997 年 3 月	MSK 労務研究所を設立
1998 年 12 月	Grant Thornton International に加盟
1999 年 4 月	アクタス監査法人が元監査法人と合併し、アクタス元監査法人となる
1999 年 10 月	稲村会計事務所をアクタス国際会計事務所、(株)マネイジメントシステム研究所をアクタスマネジメントサービス(株)、MSK 労務研究所をアクタス労務研究所に名称変更
2001 年 7 月	アクタス元監査法人を ASG 監査法人に名称変更
2002 年 4 月	エーエスジー税理士法人赤坂事務所を設立
2003 年 9 月	ASG 税理士法人(本店・港区)を設立
2006 年 1 月	ASG 監査法人が太陽監査法人と合併し、太陽 ASG 監査法人となる
2006 年 10 月	ASG 税理士法人(本店・港区)をアクタス税理士法人に名称変更
2007 年 1 月	アクタス税理士法人と千葉哲範税理士事務所(創業 1971 年)が事業統合し、荒川事務所を開設
2009 年 1 月	アクタス税理士法人と税理士法人山根会計事務所(創業 1973 年)が事業統合し、大阪事務所を開設
2010 年 1 月	国際会計事務所組織 Integra International へ加盟
2010 年 3 月	アクタス IT ソリューションズ(株)設立
2012 年 7 月	立川事務所を開設

さらに、会計事務所のスタッフに求められるのは、人間性と専門性のバランスです。どちらも上手に高められると良いのですが、この業界を志す多くの方は、専門性を高めることが得意な人が多いようです。アクタスの採用においては、人間性を伸ばすマインドや明るさを重視しています。今後は「アクタスイズム」をどう浸

透させていくかが課題になりますが、これについては、部門単位で浸透活動を行っています。パートナーからスタッフまで全員が、行動指針に沿った行動目標を設定し、日々、その目標を意識して行動しています。「アクタスイズム」を新しい文化として根付かせるのは、10年がかりの大仕事だと思っています。



東京・赤坂にあるアクタスグループ本部
明るく柔らかな雰囲気でお客様をお迎えする。

情報のアンテナは常に全開 新しいものを掴むことがトップの役割

税務顧問のお客様を、私自身がすべて訪問することはできておりません。中小企業のお客様においては会計・税務も当然問題となりますが、本当に頭を悩ませているのは経営的な問題ではないでしょうか。私自身

は、資金繰りの厳しいお客様や、経営改善が必要なお客様の月次会議に出席することが多くなっています。そして、「メインの仕事は何ですか」と聞かれたら「営業です」とお答えします。ご紹介いただいた方

に会ったり、お問い合わせをいただいた方のもとにサービス内容の説明に伺ったり、といった営業活動をしています。最近ではセミナーの講師をすることも増えていますね。

私自身が常に心がけているのは、



アクタス税理士法人ホームページ
セミナー講演も多数行っている。
(<http://www.actus.co.jp/index.shtml>)



情報ライブラリ
書籍情報や寄稿記事の紹介など豊富な情報を発信している。

やはり情報に対する感度を高めておくという事でしょうか。何かの情報を見て、そこからビジネスのヒントをもらうことや、新しい発想が生まれることは多いです。実現できるかどうかは

別として、お客様やアクタスの新しいビジネスを創造することをいつも意識しています。ですから、誰よりも情報に対するアンテナを張っているつもりです。組織のトップとして、新しいもの

を掴むという事は非常に重要なことで、同時に、新しいものを生み出すこともまた、トップとしての役割であると思っています。

お客様のニーズに合ったサービスを提供し お客様の成長と発展を支援したい

アクタスのお客様は、非常にバラエティーに富んでいます。個人事業主の方もいますし、独立起業したベンチャー企業もありますし、老舗の中小企業もあります。さらには中堅企業、上場企業まで、実に幅広いお客様がいらっしゃいます。

優良企業、中堅企業には、ぜひお客様になってほしいですが、いきなり優良な中堅企業にはなれないでしょう。どんな企業も、スタートは小さい会社だったのです。それこそ、アクタスが最初は8人の会計事務所だったことと同じです。ですから私は、お客様の会社を育てることも、自分たちがやるべきことであると思っています。お客様の成長と発展のために行動することが、アクタスの行動宣言には書いてあります。

アクタスでは、上場企業のお客様には連結納税などのサービスを高度な税務知識で提供し、中堅・中小企業のお客様には税務だけでなく経営コンサルを提供し、ベンチャー企業のお客様には経理業務をパッケージで提供したりしています。

アクタスにはあらゆる規模のお客様がいて、それぞれのニーズにあっ

たサービスを提供する体制が整っています。



アクタス税理士法人の事務所風景
真剣に業務に取り組んでいる様子が伝わってくる。

【アクタスグループの強み】

独創性 × **人間力** × **行動力**

①高い専門性を生かした独創力

企業は成長発展する過程において多くの課題を抱え、その解決のために戦略的な意志決定が求められております。私たちアクタスは、高い専門性を生かし、常にお客様の立場で考え、形式にとらわれない広い視野と独創的な発想でお客様の課題を的確に解決し、その成長と発展に貢献してまいります。

②総合力と組織力に加えて人間力

私たちアクタスは、税理士、公認会計士、社会保険労務士のメンバーが有機的に連携し、税務会計、経営改善、人事労務、システムコンサル、経理アウトソーシングなど会計事務所の枠を超えたサービスを、総合的かつ組織的に提供しております。さらに、高いスキルと行動力、コミュニケーション能力を持ったスタッフが、お客様の未来に貢献するため、人間力のあるサービスを提供してまいります。

③「Consulting Mind」と行動力

私たちの社名である「actus」は、「act」＋「us」＝「行動する私たち」という意味で、「常にお客様のために行動しよう」という思いが込められております。アクタスのスピリットである「Consulting Mind」を胸に刻みながら、actus の行動力をもって、お客様満足度の高いサービスを提供してまいります。

分野を問わず対応できる体制を整える

アクタスグループのビジョン

事務所が成長していく過程で、実に様々なサービスに取り組んできました。一般的な月次顧問や決算はもちろん、資産税も手がけています。そのほか、事業再生や証券化のビジネスなど、新たなビジネスにも取り組んできました。しかし、こういった新しいビジネスは、税理士業界に頻繁に出て来るわけではありません。次に何が来るか分からないけれども、何か新しいビジネスが出てくるのであれば、それは真っ先に掴まなければなりません。

また、アクタスがこれまで積極的に手掛けてこなかった分野にも成長

しているビジネスはありました。M&Aは、まだ十分にやれているとは言えません。また、医業などの特殊な分野への取り組みも充分ではありません。

この 10 年間、アクタスはかなりのスピードで成長してきましたが、グループ全体としてはさらなる成長戦略を描かなければなりません。これまでのようなペースで進むことができるか分かりませんが、継続的な成長に向かって努力し続ける必要があります。営業で頑張る人の比率を高めることも必要です。もっと言えば、会社の全

員が営業的な動きのできる組織になればなおいいことでしょう。

「アクタスイズム」を事務所全体に浸透させ、根付かせさえすれば、成長戦略は自然と実現できるのではないかと考えています。創設から 25 年間で培われてきたものを総集した「アクタスイズム」をアクタスの文化として根付かせ、人間力と独創力のある多くの人材を創出することが、私の役割です。

まだまだ途半ばですが、すべてのお客様からご満足いただける、高い品質のサービスを提供できるよう、グループ全体で研鑽していく所存です。

【アクタスのサービスコンテンツ】

税務会計

税務顧問や税務申告など専門性の高い税務サービスや、企業経営をバックアップするための戦略的なコンサルティングを提供。

国際税務

移転価格税制、非住居者税務海外進出におけるタックスプランニングなど、国際税務特有の問題に対して的確なアドバイスを実施。

資産税業務

相続対策における綿密なシミュレーションから、相続開始後申告の手続きまで、円満な相続のためのベストソリューションを提供。

※アクタス税理士法人、アクタスマネジメントサービス株式会社、アクタス労務研究所、アクタスITソリューションズが一体となってサービスを提供し、お客様の満足度向上を実現している。

事業承継

託す信頼。企業が輝き続けるための事業承継を基礎として“経営の承継”と“財産の承継”という二つの側面から戦略的に支援。

企業再生

業績が悪くなるには理由がある。経営者の意識を変え、組織を再構築し、事業を伸ばす。企業が生まれ変わるための再生を支援。

企業再編

企業にとって最適な再編を実現するため、税務会計の問題を考慮したうえで、綿密に手法を検討し、その実行を総合的に支援。

流動化・証券化

企業の資金調達方法の一つとして確立されている資産の流動化・証券化。これを円滑に進めるためのアドバイザリー業務を提供。

経理アウトソーシング

人材の確保や予算問題など、経理に対する企業の悩みは様々。戦略的な経理体制構築のため、高いクオリティで経理業務を提供。

人事労務コンサルティング

コンプライアンスを実現し、経営に役立つ人事制度を、その設計構築から効果的な運用までを、多彩なラインナップで支援。

人事労務アウトソーシング

給与計算や社会保険手続きなど、複雑かつ正確性が求められる人事労務管理を、高い信頼性と緊密なコミュニケーションにより提供。

システムコンサルティング

企業の効率化に役立つシステム導入を実現するため、確かな眼による業務分析と、業務に適した導入支援で確実にサポート。

アクタスグループ代表

加藤幸人 先生

【profile】

長野県出身。平成元年に稲村会計事務所（現アクタス税理士法人）に入所。同9年に税理士登録。同11年に㈱マネジメント・システム研究所（現アクタスマネジメントサービス㈱）の代表取締役役に就任。税務・会計を中心とした経営コンサルティングをメインに、経営改善指導や企業再生支援にも取り組むほか、資産税のコンサルティングにも積極的に取り組んでいる。



アクタスグループ概要

アクタスマネジメントサービス株式会社

経営指導・事業承継・企業再生・M&A・証券化流動化
会計アウトソーシング・給与計算アウトソーシング他

アクタス税理士法人

決算申告・相続申告・連結納税・国際税務・移転価格
税務調査

アクタス労務研究所

社会保険手続き業務・規定整備・評価制度作成
人事労務コンサル

アクタス IT ソリューションズ株式会社

ITを活用したソリューション企画・提案・導入・保守

●本部

東京都港区赤坂 3-2-6 赤坂中央ビル 7F
Tel.03-3224-8888

●赤坂事務所

東京都港区赤坂 3-2-12 赤坂 NOA ビル 6F
Tel.03-3224-8880

●荒川事務所

東京都荒川区荒川 3-21-2-105
Tel.03-3802-8101

●立川事務所

東京都立川市曙町 2-34-13 オリニック第3ビル 5F
Tel.042-548-8001

●大阪事務所

大阪府大阪市西区江戸堀 1-9-1 肥後橋センタービル 7F
Tel.06-6449-8682